

# 新入生へメッセージ



From.

理事長  
一ノ瀬 秋久

【私の好きな言葉】  
有志事竟成  
(こころざしあらばことつになる)

理事長メッセージ  
社会で生き抜く力を  
身に付けるために  
「論理的思考能力と表現力」  
を高めよう

新入生の皆さん、入学おめでとう  
ございます。

希望に満ちた皆さんを新たにお迎  
えすることは、本学園の大きな喜び  
ですが、それにもまして、お預かりす  
る責任の重さを痛感しています。

本学園は、1960年に、中村治四  
郎先生が「産学一如」を建学の理想に  
掲げ、創立されました。これは、「産業  
と大学は、車の両輪のように一体と  
なって、時々の社会のニーズを満た  
すべきである」という考えを表した  
言葉であり、社会に役立つ実践的な  
人材の育成を目指すものです。

日本はかつては、欧米に「追いつ  
き、追い越せ」と常に目指すものが明  
確で高度成長を成し遂げました。し  
かし今や、少子高齢化やグローバル  
化の進展など、先行する事例のない、

正に「答えのない課題」への挑戦が始  
まっています。一方、世の中は、常に  
他人と比較し評価する、し烈な競争  
社会でもあるのです。

皆さんは、これまでの学びや経験  
から、社会で生きる力に身に付けて  
いるとは思いますが、厳しい社会で  
は「生き抜く力」を身に付けなければ  
なりません。社会で生き抜く力とは、  
突き詰めれば確かな知識をベースに  
した「論理的思考能力と表現力」であ  
り、皆さんはこれからの4年間、この  
能力を最大限に高めることを目指し  
てください。

本学では、新入生全員に、学部を横  
断した「KSU基盤教育」という基礎  
教育を実施しています。これは、国  
語、数学、歴史などの教養、実用的な  
英会話、学部の専門基礎とともに、

社会人として必要なマナーを修得し  
てもらうものです。

また、産・学・官とのコラボレ  
ーションあるいは学部間連携での  
「KSUプロジェクト型教育」という  
実践的教育や、将来を見据えた「キャ  
リア教育」など、社会で役立つ実践的  
な教育に力を入れています。

入学後1年間で学力が向上した  
学生は、卒業時も学力が高い傾向に  
あるという調査結果があるようです。

大学は学ぶところです。学びから  
物事を論理的に考え、検証し、自分の  
考えを論理的に話せる能力を身に付  
けなければなりません。まずは、1年  
生のうちにしっかりと学ぶ習慣を身  
に付けてください。

本学は心身共に健全な人間育成を  
目指しています。学業以外でも、サー

クル活動やボランティア活動など何  
かに打ち込むことも良いでしょう。

留学生との交流やアルバイトも、仲  
間づくりや人間の幅を広げることに  
役立つと思います。

また、全国でも数少ない芸術学部  
を有する大学でもあり、学内に美術  
館も併設していますので、芸術作品  
の鑑賞など本物に触れる機会をでき  
るだけつくってください。

いろいろな経験を積むことにより、  
自分の新たな可能性を見出すことが  
出来るかもしれません。

早い時期に、将来の目標を定めて  
計画的に取り組み、皆さんの学生  
生活が、楽しく、充実したものになる  
ことを祈念してお祝い挨拶といた  
します。

新入生の皆さん、入学おめでとう  
ございます。

近年、グローバル化と自由化、そ  
して情報通信技術が進展し、アジア  
が巨大な生産基地と同時に消費  
市場として成長しており、21世紀は  
アジアの世紀と言われています。発  
展するアジアでの日本の位置は低  
下していますが、東京大学の末廣昭  
教授が近著で指摘しているように、

日本は世界の課題解決型先進国と  
しての役割が期待されているとい  
えます。例えば、中国の大気汚染等、  
アジア諸国が直面している環境問  
題は、日本が既に経験し解決に取り  
組んできました。アジア、さらに世  
界で求められている日本の役割を  
担うのは皆さんたち若い世代であり、

皆さんは人類がこれまでに蓄積し  
てきた英知を学び、課題解決に必要  
な実践力を身に付けることが必要  
です。

九州産業大学は、新入生の皆さん  
が21世紀のグローバルな課題の解  
決に取り組むことができる、基礎力  
と実践力を培う教育プログラムと  
学修支援ネットワークを備えてい  
ます。

大学での学修と社会人としての  
基礎力を身に付ける教育プログラ  
ムは、全学部の1年生が学修する全  
学共通開講の「KSU基盤教育」で  
す。これは、基礎教育科目、外国語科  
目と各学部の専門基礎科目から構  
成されており、基礎教育科目では豊  
かな教養を修得し、また本学独自の

全学共通英語教育プログラムによ  
りグローバル社会に必要な英語力  
を着実に身に付けます。実践力につ  
いては、生きた社会の現場において  
自分たちで課題を発見し、他学部や  
企業・行政・地域の方々との連携に  
より解決法を見出しながら新たな  
価値を生みだしていく現場実践型  
の学びである「KSUプロジェクト  
型教育」で培います。皆さんは、4年  
後にこの基礎力と実践力の先に、主  
体的に学び続けるアクティブ・ラー  
ナーに成長した自分を発見できる  
と確信しています。

そして、本学は、皆さん一人ひとり  
の入学から卒業・就職までの大学生  
活を、教員と職員の協働によるネッ  
トワークでしっかりと支援します。

また、女子学生の皆さんは、女子学  
生の憩いの場である「くすぐる  
む」をぜひ訪ねてください。

皆さんが、キャンパスでの授業  
や、サークル活動などでの多様な人  
たちとの出会いと交流による、人と  
人との絆に支えられた「しなやかな  
強さ」により、卒業後の目標に向  
かって着実に歩まれることを期待  
しています。

From.

九州産業大学 学長  
山本 盤男

【私の好きな言葉】  
知之為知之、不知為不知。是知也。  
(論語)

学長メッセージ  
主体的に学び続ける  
九産大型  
アクティブ・ラーナーへの  
成長を目指して



# 学部長からの応援メッセージ

本学は8学部20学科、大学院5研究科をそろえ、図書館、美術館など数多くの施設を有し、1万人を超える学部生・大学院生が学んでいます。期待に胸膨らませる新入生へ各学部の学部長からメッセージが届きました。



経営学部

From.  
経営学部長  
池内 秀己  
【私の好きな言葉】  
統合  
(お互いの希望を共に満たせるよう工夫しましょう)

あなたの夢を  
応援します

今、皆さんの前には大学4年間という大きな白いキャンパスがあります。何を描くかは皆さんの自由。どんな絵を描いたかで、その後の人生も変わります。でも、「自由」とは責任ある選択(「ドロッカー」)。やりたいことをするのはではなく、「すべきことは何か」を自分で決めるのが自由です。そして、その決定には責任が伴います。皆さんの将来のために、大学生生活を有意義に過ごせるよう応援を惜しまないのが、経営学部のスタッフ。課題解決型学習をはじめ、学生の意欲を引き出し成長させる多彩なプログラムで学修を支援します。学べることの喜びと感謝、そして出会いを大切にして、4年間を過ごしてください。



国際文化学部

From.  
国際文化学部長  
白川 豊  
【私の好きな言葉】  
バランス感覚と自己コントロール

さあ、大学生だ！  
世界に目を向けよう！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今、あなたの前には無限の可能性が開かれています。しかし時間は無限にはありません。とりわけ4年間は早く過ぎ去ります。限られた時間では何でもかんでもやってみるということは難しいので、特にやりたいことを絞って集中的に取り組むことをお勧めします。それから、国際文化学部に入学生は皆、世界に広く目を向けましょう。テレビを見ない、新聞を読まない学生が増えていきます。環境や外交問題、テロや病気の拡散など地球全体で取り組まなければならぬ問題が山積みである現代です。これらについてまず正しく知ってこそ国際文化学部生といえます。



情報科学部

From.  
情報科学部長  
仲 隆  
【私の好きな言葉】  
罪を憎んで人を憎まず

キャンパスクエスト

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今、皆さんは未知のダンジョンに放り込まれたプレイヤー状態だろうと思います。ルールの説明があつたと思いますが、まだよく分かっていないでしょう。まずはゲームの場であるキャンパスをうろろしてみましよう。一人では大変なので気の合う魔法使いや戦士を見つけ、パーティーを組みましよう。リアルな同じ空間内に同じような知的関心を持ったプレイヤーが数千人集まっているのが大学のキャンパスです。そこで4年間、呪文を学びアイテムを集めて経験値を上げていくわけですが、得た仲間もかけがえのない財産になります。



経済学部

From.  
経済学部長  
岡村 東洋光  
【私の好きな言葉】  
「僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る」  
(高村光太郎「道程」より)

自分の道を  
決められる人に！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。さて、高校までの生活と違い、大学では何事も自分で決めます。履修登録、サークル入会、遊びやアルバイト、全てを自分で決めることができます。自分で決めるのですから、結果の責任も自分で負うこととなります。何を選んだかによって、また、それに向かっての努力によって自分の未来が決まります。難しいのは、自分にとって最適な道は自分にしか分からないことです。幸い、皆さんには先輩やクラス担任がいます。そういう人たちに相談し、また、友人と意見を交わして自分の道を選び、進んでいただきたいと思えます。



工学部

From.  
工学部長  
細川 土佐男  
【私の好きな言葉】  
叡智と実践

大きな夢を持とう！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、いろいろな夢を持っておられると思います。ここでの夢は4年後から始まる将来の夢です。まず、夢を持っていない人は大きな夢を持ち、持っている人はもっと大きな夢に変更してください。これからの大学生活で、工学部の各学科が定める「KSU基盤教育」に関する授業科目で幅広い知識を修得するとともに、総合的な判断力を養い、個性豊かな人間性を育み、体得型実技教育科目である実験実習等や研究サークル活動で実践力を身に付けてください。皆さんが持った大きな夢が本学部での学びにより一歩前進し、学位授与式の日、「夢の実現に向けてこれから更に頑張る」と思っていただけのこと願っています。



商学部

From.  
商学部第一部・第二部長  
千 相哲  
【私の好きな言葉】  
速回りや失敗は無駄ではない

自分の可能性を発見し、  
チャンスをつかもう！

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これからの4年間をどのように有意義に過ごしたら良いか、さまざまな思いで頭がいっぱいのことと思いますが、まず明日のために今日頑張るんだという意識を持って大学生活に臨んでほしいと思います。商学部では「やればできるんだ」という意識を実感することができ、理論と実践の両面はもちろ、資格・語学においてもレベルに合ったきめ細かな指導を行っています。皆さんは、商学部の多様なカリキュラムを通して自分が持っている潜在的な可能性に気づき、それを磨くチャンスをつかむことができるでしょう。商学部の教育環境を最大限に自分のために利用してください。



芸術学部

From.  
芸術学部長  
釜塚 文孝  
【私の好きな言葉】  
Boys, be ambitious!

「青年よ、  
大志を抱け！」

入学された皆さんはクラーク氏(札幌農学校の初代教頭)が言った「Boys, be ambitious!」という言葉を知っていると思います。それには、続きがあります。現代は、なかなか希望が持てない時代だといわれています。でも、私は皆さんにあえてこの言葉を贈りたいと思います。「青年よ、大志を抱け！それは金銭に対してでも、自己の利益に対してでもなく、また世の人間が名声と呼ぶあのむなしなものに対してでもない。人間が人間として備えていなければならぬ、あらゆることをなし遂げるため、青年よ大志を抱け！」芸術学部への入学おめでとうございます。これから4年間頑張ってください。





From.

九州造形短期大学 学長  
黒岩 恭介

【私の好きな言葉】  
転んでもただでは起きない

## 濃密で 充実した2年間を

新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。皆さんはそれぞれの思いで、九州造形短期大学で学ぼうと決意して入学したかと思ひます。それは私どもにとつて大きな喜びであると同時に、その決意に対する責任の重さを痛感するところでもあります。

造形短大の卒業生は昨年、ついに一万人を突破しました。画家やデザイナー、漫画家やカメラマンとして、多くの先輩たちが活躍しています。皆さんもその伝統を受け継いで、社会のニーズに応えることのできるクリエイターとして巣立っていただけるよう、私ども教職員一同、全力で支援していきます。

さて、もう皆さんもご存知のとおり、造形短大は1学科13専攻のカリキュラムです。皆さん一人ひとりの個性に合わせて、絵画やデザイン、ファッションや染織、写真やデザイン

書道など、さまざまな授業科目を自由に組み合わせる学ぶことができます。

2年次からは各専攻に分かれます。ぜひ1年次に興味がある科目をたくさん履修して、幅広い分野の基礎的な技術を身に付けてください。そして、できるだけ早い時期に自分に合った専攻を見つけてみましょう。1年次に受講するいろいろな講義、経験する作業が、どの専攻を選んでも、専門性を深めることにつながり、感性を豊かにすることにきつと役立ちます。これが1学科制をとつている造形短大の最大の特長、強みです。

造形短大の2年間はあつという間です。その間に、皆さんは、教養科目、学外アートプロジェクト、卒業研究、そして就職活動と、盛りだくさんの課題をこなしていかなければなりません。短い期間だからこそ必然的に、その中身は濃密で、充実したものと

なります。そして自分で納得のいく卒業研究作品を制作し、卒業制作展覧会に出品できたときの達成感、他に代えがたい貴重な体験となるでしょう。

最後に、造形短大の教職員は全員、皆さんの良き相談相手であるということをお忘れしないでください。何か困ったことがあつたとき、どうすればいいか分からなくなつたとき、どんなことでも構ひません。気軽に声をかけてください。私ども教職員は皆さんの気持ちを大事にしながらか、どうすればいいか話し合つて、一番良い方向を見つめる手助けを親身になつてやっていきます。

皆さんが卒業される際に、造形短大の日々が楽しく有意義であつたと思ひえるよう、心から願ひています。グッド・ラック！

造形芸術学科



From.  
造形芸術学科主任  
小田部 黄太

【私の好きな言葉】  
死ぬこと以外かすりきず

## 造形短大で 自分だけの 表現を見つけよう！

新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。これから皆さんが取り組んでいく造形芸術の世界は、さまざまな魅力に富んでいます。その一つは10人いれば10通りの答えがあるということでしょう。自分自身の個性が武器なのです。

本学の1学科13専攻のカリキュラムの中で、自由に積極的に学び、自分だけの表現を見つけてください。もちろん上手くないことや、創造の苦しみに直面することもあつてしょう。創造に必要なものはエネルギーです。エネルギーを出して、困難を乗り越えたとつところに創造の喜びが待っているのです。